

むさしの 市議会だより

ギカイのリアル
お届けします

No.401

令和7(2025)年8月1日

CONTENTS

- 一般質問ってなに?.....2・3面
- 本会議における審議結果.....4面
- 新しい常任委員会委員等が決まりました.....4面
- 外環道路特別委員会の設置期限を延長.....4面
- 陳情審議結果.....4面

発行：武蔵野市議会
https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/



令和7年第1回市議会臨時会・第2回市議会定例会 議長および副議長を選出

5月22日から同月23日までの会期2日間で開かれた第1回臨時会では、議長および副議長、議会運営委員会委員、各常任委員会委員の選出などの議会人事を行ったほか、議案では、専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例)など3件の市長提出議案を可決しました。

また、第2回定例会を6月6日から7月2日まで開催し、20人の議員による一般質問を行ったほか、武蔵野市市税条例の一部を改正する条例など11件の市長提出議案を可決しました。



議長就任挨拶／議長 木崎 剛

このたび、武蔵野市議会第48代議長に就任いたしました。

先人の苦勞と努力によって歴史を刻み、伝統を築いてきた武蔵野市議会の議長としての重責を自覚し、公平・公正な議会運営に努めて参ります。

私たち市議会は市民の負託に応えられるよう、議会の権能を十二分に発揮して市民生活を支えるさまざまな課題解決に向け努力をして参ります。また、市民に分かりやすい議会を目指し、議会基本条例に基づく議会活動を進めるとともに、情報提供・共有の充実ができるよう議会改革に取り組んで参ります。

皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、さらなるご指導・ごべんたつを賜りますようよろしくお願いいたします。



議長および副議長を選出しました

議長に木崎 剛 議員 副議長に西園寺 みきこ 議員

5月22日の本会議において、落合 勝利 議長の辞職を許可した後、議長選挙を行いました。選挙の結果、木崎 剛 議員14票、白票11票で、木崎 剛 議員(自由民主・市民クラブ)を第48代議長に選出しました。続いて、与座 武 副議長から提出された辞職願を許可した後、副議長選挙を行いました。選挙の結果、西園寺 みきこ 議員14票、白票11票で、西園寺 みきこ 議員(立憲民主ネット)を副議長に選出しました。

副議長就任挨拶／副議長 西園寺 みきこ

このたび、武蔵野市議会副議長に就任いたしました。

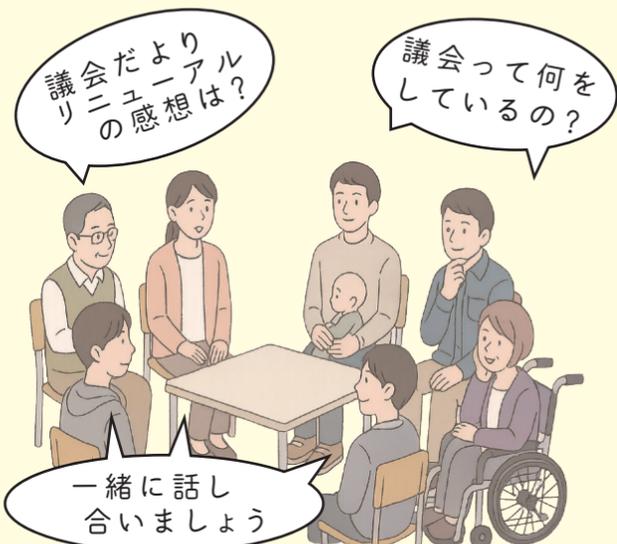
武蔵野市議会は昨年度「子ども議会(今年度から中学生議会と改称)」を開催し、子どもがまちづくりに提言する場を設けるなど、議会基本条例に基づいて、広報広聴の充実に取り組んでいます。

2022年のロシアによるウクライナ侵攻以降、世界情勢は不安定さを増し、国内でも物価上昇・人件費高騰など生活に直結する課題が山積しています。生活と政治を結び付ける議員と議会の役割がますます高まっている中、武蔵野市議会は令和7年4月から議員報酬を29年ぶりに引き上げました。市民の皆様からの期待と信頼に応えるため、木崎議長とともに精進して参ります。ご指導賜りますようお願い申し上げます。



もっと知りたい！ 議会のこと

～令和7年 市民と議会の意見交換会～



市民の皆さんと議会による
意見交換会を行います。
どうぞ、ご参加ください。

オンライン参加
も可能です

日時 令和7年11月22日(土曜日) 午後1時開場
午後1時30分開会 午後3時30分閉会(予定)
会場 武蔵野市役所西棟8階 811会議室

参加方法

<会場参加>

- 当日はグループワーク形式を予定していますが、見学(傍聴)だけでも参加できます。
- 事前申し込みは不要です。直接会場へお越しください。
- お子様の同伴も可能です。
※託児サービスはありませんが、会場内にキッズスペースがあります。

<オンライン参加>

- 令和7年11月1日(土曜日)から11月19日(水曜日)までの間に事前申し込みが必要です。

<手話通訳ご希望の方>

- 事前にお申込みください。オンラインも対応します。

詳細は市議会ホームページ等でお知らせします。



一般質問 ってなに?

議員から市への質問・提言です!

第2回定例会では6月6日、9日、10日に20名の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は9月1日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



武蔵野市のまちに漂う文化の香りをより豊かなものに

深沢 達也 議員



Q自治体における文化政策の意義に関し所見を伺う。

A文化政策の意義とは、誰もがひとしく文化芸術に触れられる機会を保障しそのための環境づくりを進めることや、地域の文化資源を守り育てること、教育や福祉、産業振興などさまざまな分野と連携を図りながら文化の価値を生かし、まちの魅力と活力を高めることの3点であり、ここに総合行政としての自治体の手腕を生かしていく意義があると考えます。

Q井の頭自然文化園内に北村西望彫刻園のある環境を最善に生かすことについての所見を伺う。

A井の頭自然文化園は東京都の管轄だが、彫刻園と玉川上水を含む周辺一帯は、本市における大変魅力的で貴重な文化資源であると考えます。意見や希望の伝え方は、今後の課題として研究していきたい。

行政執行における組織ガバナンスと内部統制の在り方とは

道場 ひでのり 議員



QFAZIOLIピアノリサイクルに関し、①議員の無償招待の妥当性とその根拠は②無償招待に関する問い合わせへの回答が1か月間なかったが、組織ガバナンス、また内部統制上問題があるのでは。

Aこのピアノ購入には議会でもさまざまな議論があり、議員の職務として実際にピアノやその活用事業を確認してもらうため無償招待とした。また他の議員へも案内状を送付済みで、無料招待の取りやめは困難だった。今後、報告や回答の必要性には留意したい。

Q物価高騰が続き市民生活は大変苦しい状況だが、くらし地域応援券等の施策を早急に実施すべきでは。

A今年度は、昨年度と比べて規模は縮小されたが、国の交付金が受けられることとなったため、広く市民を支援できるような新たな施策を検討中である。

水道料金基本料金の無償化は継続を

山本 ひとみ 議員



Q武蔵野市の水道事業は市の単独事業で、水道水の約7割が地下水だ。都営水道との一元化は、都が水道事業民営化を選択する可能性があり、慎重な態度が必要だが①一元化で水道料金は変化するか②一元化のための本市庁内組織で民営化の検討は行うのか。

A①都の水道料金体系と同一となり、一般家庭で利用の多い口径20ミリでは約3%上昇する②一元化に関する課題等を検討する組織のため、行わない。

Q物価高騰対策として水道料金基本料金無償化を訴えてきた。都による家庭用水道料金基本料金部分の無償化と同様に本市も4か月間の無償化を行うようだが、それ以降も一定期間継続すべきではないか。

A今回の無償化は、都の交付金を活用した臨時的な特別措置であるため、期間の継続は予定していない。

心地よい吉祥寺と学校教育について

宮代 一利 議員



Q吉祥寺東部地区の将来へ向けた今後の取り組みは。

A一番大事なことは、この地域のまちづくり、環境浄化を本気で行うという姿勢を示すことだ。もう一步のところまで来ているため、これからは市とまちづくり協議会と議会が協力して取り組む。

Q教育の在り方や、教育基本法の理念について伺う。

A法にある「人格の完成を目指す」とは子どもだけでなく大人にも問われていると考える。本市の教育においても子どもと大人がお互いに敬意、相手の幸せを願い成長することを大事にしていきたい。

Q市立小・中学校校庭整備の必要性と今後の方針は。

A学校の教育活動で支障なく子どもが安全に使えることが重要で、しっかり点検をしていく必要がある。優先順位を決めて、メンテナンスを行っていく。

日常生活用具の給付拡充や会計年度任用職員の待遇改善等を求める

三島 杉子 議員



Q障がいがある方の日常生活用具について、①種目の上限基準額の引き上げ②用具の追加③18歳未満の給付対象者の所得制限撤廃を求めるが、見解を伺う。

A①現状では想定していないが、実態把握を踏まえ必要に応じて考えたい②③利用者のニーズや他自治体の動向を勘案して検討すべき課題と認識している。

Q会計年度任用職員のベースアップ、休暇制度の格差解消、再度任用上限回数撤廃について、当事者の意見の把握や検討結果の早期反映を求めるが見解は。

Aアンケート等当事者への意見聴取を考えている。結果は令和8年4月の任用に一定程度反映したい。

Q適切な保険診療保障のためマイナ保険証取得者にも国民健康保険の資格確認書交付を求めるが見解は。

A一律の資格確認書の交付は現状では考えていない。

長期計画の効果検証や、妊婦健診への補助等のさらなる検討を

本多 夏帆 議員



Q次期長期計画策定の際、進捗確認や効果検証を計画ベースで行う手法を検討すべきと考えるが見解は。

A長期計画は、施策から事業まで多くの階層があり、個別計画との整合も必要だ。他市の先行事例、新たな行政評価制度などと併せて検討していきたい。

Q出産に関わる健診費用負担について、現在の補助では足りないが、補助の考え方、今後の方針を伺う。

A診療所等により自己負担が生じることもあるが、妊婦健診は重要であり、国の検討状況も踏まえ、引き続き安心して出産を迎えられるよう支援したい。

Q保育園での午睡は、安全面や年長児への対応、人員配置などの課題があると考えますが、いかがか。

A年齢や発達過程など、一人一人の成長に合わせた対応が必要だ。全園共通の課題として認識したい。

保健センター複合施設建設の即刻中止を求める

下田 ひろき 議員



Q保健センター増築について、①中止すべきでは②今後建設費が上昇しても現状の仕様で進めるのか。

A①給排水管の老朽化や、法改正に伴うこども家庭センターの一体的な体制の整備など、対応が必要な課題の解決に向け施設整備を進めるべきと考える②今後の実施設計で詳細な仕様の検討にあたり、コスト意識を持って精査するとともに、さらなる市民サービスの向上を図るため運用面の検討を深めたい。

Q施設整備の事業費増額等を丁寧に説明すべきでは。

Aそのつど、適切な方法で周知をしていきたい。

Q今後の概算費用の推移を、議会に報告すべきでは。

A議会へは適宜適切に報告していくが、事業費は実施設計の結果で最終的な費用が分かるため、令和8年度予算審議で議論していく認識だ。

高齢者の生活支援、学童通学路の安全対策・不審者対応の見解は

きくち 由美子 議員



Qシルバーピア居住高齢者が安心を得られる方策は。

A有資格の生活補助員による生活指導や相談と併せ、緊急通報システムにより見守りを行っている。

Q認知症高齢者へのGPS機能アプリ導入の見解は。

AGPS端末を持ち歩かないとの課題もあるため、ただいまシール事業を新たに実施する。

Q日常的に利用できる屋外型健康器具を設置しては。

A健康維持の観点から設置や活用を適宜検討したい。

Q学童通学路の安全対策と不審者対応に対し見解は。

A各学校区で地域の力によりさまざまな見守り体制が生まれ、警察でも各校の安全管理状況を確認中だ。

Q治水対策としてグリーンインフラ導入への見解は。

A下流域の自治体への負担軽減のため、市民理解を深め治水対策の普及啓発を行っていくことが重要だ。

中学生が公園でボール遊びできるように、ルールの緩和を

菅 源太郎 議員



Q中学生がボール遊びできる公園を設けられないか。

Aルールづくり、隣接住民の理解など、住宅に囲まれた狭小な公園が多い本市の特性からも課題が多い。

Qルールの弾力化に、公園協議会制度を活用しては。

A公園の利用方法を定めるものだが、国のさまざまな制度や本市の特性を踏まえ慎重な議論をすべきだ。

Q中学校の適正な学級規模は、学校施設整備基本方針にある6学級以上との考え方に変わりはないか。

A今後審議会を立ち上げ、子どもに必要な教育も含めて、2年間かけてしっかり議論を尽くしたい。

Q歳計現金及び基金管理運用委員会について、監査意見を受けて①議事録は作成するか②公表時期は。

A①3月4日の委員会からより詳しい議事要録を作成している②公開する会議に当たらず考えていない。

10代20代・就職氷河期世代の困難対応、エアコン設置助成を求める

蔵野 恵美子 議員



- Q 2024年の小中高生の自殺者は過去最多となった。自殺を図るのは特別な子だけではない。市の対策は。
- A 教員や大人にはSOSを受け止める力が、子どもたちにはSOSを出すことができる教育が大切だ。
- Q 国の就職氷河期世代の就労拡大方針を受け、市が中途採用する正規職員の①対象年齢拡大への見解は②一番下の職制から始まる待遇は見直しが必要では。
- A ①②課題認識はしており、今後検討していきたい。
- Q 食材や米の価格高騰の中、学校給食食材の安定的な仕入れに必要な対応について伺う。
- A 生産地を直接視察し顔の見える信頼関係を築き、継続的・優先的に納品できる取り組みが重要だ。
- Q 命を守る必需品、エアコン設置費用助成の見解は。
- A 設置がない世帯には、何らかの対策を考えたい。

男性のDV被害を減らすために、親子断絶を防ぐ対策を

山崎 たかし 議員



- Q 離婚後の親子断絶を無くしていくことで、男性がDV被害から逃げやすくなり、その被害を減らすことにつながると考えられる。そのため、親子で参加できる学校行事や市のイベント等において、別居親と子どもと一緒に参加し、触れ合う機会をつくる必要があると考えるが、今後の見解を伺う。
- A 家庭ごとに事情が異なるため、一律に同じ対策、対応をすることは難しいが、実態に応じた対策や配慮は可能であると考えている。例えば、学校等でその実態をできる限り把握し、必要に応じて関係機関からも助言を得ながら、対応していくのがよいと考える。今後、そのような状況が起きた場合、個々の実態を把握して、対応について考えたい。また、市のイベントにおいても同様に取り組んでいきたい。

縦割り、先送り、暫定癖を排し市民の安全と財産を最優先の市政へ

深田 貴美子 議員



- Q 昨年度本市の東京とどまるマンション登録は5件のみだ。防災備蓄機材購入補助や下水配管確認マニュアル作成、認知症アドバイザー派遣も実施されており、各課連携して登録支援に取り組むべきでは。
- A 防災課と住宅対策課で事業の推進を議論したい。
- Q 自治事務である地籍調査は本市での実績がないが、土地境界紛争防止・り災住宅再建・市街地再開発事業等に重要であり、各課連携で取り組むべきでは。
- A 吉祥寺駅南口再整備等で地籍調査が必要と認識している。境界確定からの移行に向け検討を進めたい。
- Q 工事費の高騰等で市街地再開発事業等関連要綱等が改正され、対象事業が令和8年度末までに限定された。吉祥寺駅南口等の再開発事業は交付対象か。
- A 現段階では、再開発事業について判断していない。

保育士不足への対策、桜堤公衆トイレの今後の方向性は

川名 ゆうじ 議員



- Q 全国的に保育士不足が深刻化し、採用コストは保育園の経営に大きな影響を与えているが、①本市の状況は②処遇改善だけでなく、市内の保育園で働いてもらえるような取り組みが必要ではないか。
- A ①現状でも保育士が足りず確保は課題だ②本市の保育のよさをPRしたうえで処遇改善を研究する。
- Q 桜堤公衆トイレに関し、市の計画では必要性を検討するとあるが、①廃止も選択肢にあるのか②裏側のパーゴラの柱にひびが広がっているが安全性は③災害時も想定したうえでこのトイレは必要であり、在り方について意見交換の場を設けるべきでは。
- A ①存続の可否も含め方向性を検討する②安全性の確保に向け対応する③全市的な公衆トイレの在り方を検討する中で、周辺住民や利用者の意見を伺う。

都の交付金を活用した水道基本料金無償化がもたらす効果は

東山 あきお 議員



- Q 本市でも今夏、東京都の交付金を活用し水道料金の基本料金4か月分の税負担化を行うが①期待できる効果は②家計への影響や効果の検証等を行うのか。
- A ①家計への物価高騰の影響を緩和するとともに、無償化する基本料金分を電気代に充てていただき、猛暑の時期の熱中症対策としてエアコンを適切に活用するなど、家庭での暑さ対策に資することを期待している②今回の施策は、東京都のスキームを基本に、交付金を活用して実施を判断した経緯があり、都の動向を踏まえて検討したい。
- Q 都営水道一元化を目指す場合のメリットと課題は。
- A 広域化による経営の基盤強化や、災害時の水道水の安定供給が図られるが、一元化に向けた整備水準等の整合性と、これに伴う財政調整が課題である。

ムーバスの在り方、学校の熱中症対策、花火のルール等を問う

藪原 太郎 議員



- Q 乗り換え負担軽減のため、市役所や病院等を一本でつなぐムーブス路線の新設・見直しを検討しては。
- A 路線バスとのすみ分け等制約があるが、ムーブス以外も含め市民にとって最善の補完方法を研究する。
- Q 熱中症対策について、保護者や教職員からの意見、要望はどのように集約され反映されているのか。
- A 教育委員会内部で共有するとともに、校長会や生活指導主任会等で、必要に応じて教育委員会と学校が情報共有し、暑さ対策の工夫、改善を行っている。
- Q 市立の公園では花火の使用が禁止されているため、子どもたちは手持ち花火の経験ができない。花火の利用ルールを再検討できないか、見解を伺う。
- A 近隣住民への配慮を踏まえつつ、考えていきたい。このほかICT教育についての質問がありました。

訪問介護事業への本市独自支援を求める

本間 まさよ 議員



- Q 介護人材の不足が続くが、訪問介護の実態は。
- A 訪問介護事業所によっては、ケアマネジャーの依頼をすべては受けられないケースがある。
- Q 国による訪問介護の基本報酬引き下げにより、苦境にある事業者や介護職員への給付金等が各市区で実施されている。本市独自の支援を求める見解は。
- A 国において適切な介護報酬を設定することが重要であり、現段階で本市独自の支援は考えていない。物価高騰への影響等を踏まえた介護報酬の検討については、引き続き国に意見を申し述べていきたい。
- Q 熱中症対策ではエアコン使用が推奨されるが、購入が困難な生活困窮者等へ購入費を助成すべきでは。
- A 全くエアコンがない高齢者、生活困窮者に関しては、何らかの方法を考えたい。

プレコンセプションケアの取り組みと周知啓発で健康を守る支援を

浜田 けい子 議員



- Q プレコンセプションケアの周知啓発への見解は。
- A 性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、若いうちから健康を管理するための大切な取り組みと認識している。若い方たちへの周知徹底の方法については、Vチューバーの作成等も含めて研究したい。
- Q 学校教育の中で、プレコンの理念を踏まえ、専門家の知識や経験のある方の講話を聴く場を設けては。
- A 専門家を外部講師として学校に招き、性教育を学ぶ取り組みはすでに行っているが、今後も心身ともに健康に生活する力を育むよう指導充実を図りたい。
- Q 女性特有の健康課題の対応と職場での支援を伺う。
- A 医師や保健師が健康相談で指導助言や必要に応じ医療機関の受診勧奨をしている。職場での支援としては、職員研修や保健室だよりの活用等研究したい。

一人一人に寄り添った若者向け施策と子どもの性被害防止策を求め

さこう もみ 議員



- Q 若者向け事業に、婚活イベントを例示した理由は。
- A 結婚したほうがいいという価値観を押しつける意図はなく、若者の考えを把握するために設定した。市の意図が誤った形で伝わらないよう、研究したい。
- Q 若者というのは、これから結婚する人でも、これから子どもを産む人でもない。少子化対策に結び付けず、若者一人一人に向き合う事業を行うべきでは。
- A 意見聴取の際には誤解が生じたり偏向した質問にならないようアンケートを行い、施策につなげたい。
- Q 子どもの性被害で最も多い自撮り被害への対策は。
- A 「生命の安全教育」の中で、例えばICT機器の適切な利用という点でデジタル・シティズンシップとも関連させて指導をしている。また、国のリーフレットを児童生徒に配付・説明し啓発を図っている。

独自の物価高騰対策と葬祭場建設に関する条例の策定を求める

小林 まさよし 議員



- Q 物価高騰が顕著な中、特に影響が大きい生活困窮者の方を最優先にした物価高騰対策が必要だと考えるが、市として何らかの対策を検討しているか。
- A 9月の市議会に向け、これまでの対策に加えて広く市民を支援できる施策を含めて検討を進めている。
- Q 紛争予防のため葬祭場建設に関する条例等の策定を要望してきた。要綱の策定は感謝するが吉祥寺本町での葬祭場建設時には条例の策定を検討したのか。
- A まちづくり条例の対象規模だったため、葬祭場の規模にかかわらず適用する条例の策定は見送った。
- Q 条例等の規制対象外の施設建設により、事業者と隣住民の間で今後紛争は生じないと考えてよいか。
- A さまざまな用途の建築が計画される可能性があり、紛争が生じないようきめ細かな対応が必要だ。

学校改築と区画道路整備の関係性、歩道状空地の設置理由を問う

橋本 しげき 議員



- Q 第五小学校改築計画では、五小通りに隣接する校庭を削り歩道状空地を造るようだが、その理由は。
- A 市民の安全性や景観形成等の役割を担うものであり本市まちづくり条例の規定を順守して計画した。
- Q 歩道状空地の最大幅は2メートルのようだが、五小通りの区画道路は8メートルの計画だ。現状からさらに最大幅以上の空地を造ることになるのでは。
- A 実際は2メートルを超えるところもある。五小通りの区画道路は幅員8メートルの計画であり、その中で可能な限り歩道状空地の幅を確保してもらった。
- Q 都立中央公園への地下調節池設置計画について、安全性や周辺住民の不安の声をどのように考えるか。
- A 本計画の周辺環境に与える影響は大きい。工事の安全性を慎重に検討するよう東京都に求めていく。

永年勤続議員表彰

5月20日開催の第101回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として以下の議員が表彰され、その伝達式が6月6日の本会議において行われました。

●正副議長4年以上勤続 与座 武

●10年以上勤続 藪原 太郎
下田 ひろき



本会議における 審議結果



▲本会議における詳細な賛否結果についてはこちら

○…賛成 ×…反対 議…議長のため採決に加わらなかった
欠…欠席 退…退席 除…除斥

【会派略語】立憲:立憲民主ネット
公明:市議会公明党
維新:日本維新の会武蔵野市議団
無む:無所属むさしの

自民:自由民主・市民クラブ
共産:日本共産党武蔵野市議団
ワは:ワクワクはたらく
- :会派に属さない議員

賛否が分かれたもの		立憲	自民	公明	共産	維新	ワは	無む	-	-	賛成	反対	議決結果															
番号	議案等の名称	菅源太郎	藪野恵美子	西園寺みきこ	川名ゆうじ	深沢達也	道場ひでのり	さくち由美子	木崎剛	山崎たかし	与座武	大野あつ子	浜田けい子	落合勝利	橋本しげき	三島杉子	本間まさよ	深田貴美子	東山あきお	宮代一利	本多夏帆	さこうもみ	山本ひとみ	小林まさよし	下田ひろき			
陳受7第3号	武蔵野市手話言語条例に関する陳情	○	○	○	○	○	×	×	議	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	○	15	9	採択

全会一致となったもの		議決結果	全会一致となったもの		議決結果
番号	議案等の名称		番号	議案等の名称	
議案第47号	専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例)	承認	議案第54号	武蔵野市立高齢者総合センター条例の一部を改正する条例	可決
議案第48号	専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例)	承認	議案第55号	市庁舎空調設備改修工事請負契約の変更について	可決
議案第49号	武蔵野市監査委員の選任の同意について(※)	同意	議案第56号	学習者用コンピュータの買入れについて	可決
議案第50号	武蔵野市市税条例の一部を改正する条例	可決	議案第57号	校内通信ネットワーク機器の買入れについて	可決
議案第51号	武蔵野市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	議案第58号	令和7年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回)	可決
議案第52号	武蔵野市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	議案第59号	令和7年度武蔵野市一般会計補正予算(第2回)	可決
議案第53号	武蔵野市立老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	可決	議案第60号	令和7年度武蔵野市水道事業会計補正予算(第1回)	可決
			陳受7第1号	支援措置制度の運用に改善を求める陳情	不採択

(※) 議案第49号の採決の際は、除斥となった議員がいました。

新しい常任委員会委員等が決まりました

武蔵野市議会の4常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会の任期は1年と定められています。5月22日の本会議において、新たな委員が議長より指名され、同月23日に行われた各委員会委員長および副委員長が決まりました。新しい委員は次のとおりです。 ◎印:委員長 ○印:副委員長

総務委員会

西園寺みきこ ◎本多夏帆
深沢達也 ◎与座武
落合勝利
小林まさよし さこうもみ
後列左から 前列左から

文教委員会

木崎剛 ○藪野恵美子
下田ひろき ◎橋本しげき
川名ゆうじ 大野あつ子
後列左から 前列左から

厚生委員会

本間まさよ ○山崎たかし
蔵野恵美子 ◎山本ひとみ
東山あきお 浜田けい子
後列左から 前列左から

建設委員会

宮代一利 ○三島杉子
さくち由美子 ◎道場ひでのり
菅源太郎 深田貴美子
後列左から 前列左から

議会運営委員会

与座武 ○宮代一利
東山あきお ◎川名ゆうじ
落合勝利
藪野恵美子 山本ひとみ
橋本しげき
後列左から 前列左から

議会広報委員会

三島杉子 ○さくち由美子
本多夏帆 ◎菅源太郎
さこうもみ
東山あきお ◎深沢達也
浜田けい子
後列左から 前列左から

外環道路特別委員会の設置期限を延長

外環道路特別委員会は令和7年6月定例会で設置期限が切れるため、6月10日の本会議において2年間の活動報告の後、令和9年4月末日まで期限を延長し、継続して活動していくことが決まりました。

外環道路特別委員会は、東京都市計画道路都市高速道路外郭環状線及び外郭環状線の2について調査・検討することを目的として設置するものです。

新しい委員は次のとおりです。

- 外環道路特別委員会**
- ◎印:委員長 ○印:副委員長
道場ひでのり ○深沢達也
三島杉子
宮代一利 ◎深田貴美子
落合勝利
菅源太郎 さこうもみ
後列左から 前列左から



議会選出監査委員に大野あつ子議員

5月23日の本会議において、大野あつ子議員(市議会公明党)を監査委員に選任することに同意を求める議案に全会一致で同意したため、同議員が監査委員に選任されました。

監査委員の選任は、地方自治法第196条第1項の規定により行うもので、「監査委員は、普通地方公共団体の長が、議会の同意を得て、人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから、これを選任する。」とされています。



陳情 審議結果

採択

- 武蔵野市手話言語条例に関する陳情

不採択

- 支援措置制度の運用に改善を求める陳情

継続

- 三井不動産株式会社が進める「(仮称)東京都武蔵野市吉祥寺東町三丁目計画」に関して近隣住民の被害救済等を求める陳情(※)
- 「刑事訴訟法における再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の国への提出を求める陳情

取下げ

- 三井不動産(株)が進める「(仮称)東京都武蔵野市吉祥寺東町三丁目計画」に関する陳情(※)

(※) は継続審査となっていたものです

陳情文書表はこちら▶



会派名簿

会派名簿はこちら



市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください

☎0422-60-1883 FAX0422-55-7555

✉ofc-gikai@city.musashino.lg.jp

市議会ホームページ <https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

